



目的：地区の将来像をイメージしよう！

【まちづくりデザインゲーム】 [2時間30分]

10:00

ステップ1：はじめに

- 10分
- ・あいさつ
 - ・第1回ワークショップの成果を確認します
 - ・本日のプログラムの説明

10:10

ステップ2：自己紹介

- 10分
- ・「からと」にある空き家や空き店舗を思い浮かべてください。その場所をあなたが使ったらどんなことに使いますか？何があったらいいと思いますか？（〇〇のお店、〇〇できる場所・・・）
 - ・自己紹介カード「わたしだったら〇〇に使いたい…その心は？」を書いてください。
- 20分
- ・順番に自己紹介カードをグループの中で紹介します。

ステップ3：地区の特徴となるエリアを考えよう

- 15分 ・まずテーブルの白地図の上に「もし、〇〇を作るとしたら」カードを配置して地区の特徴を考えてみてください。実際に作るわけではありません。

「もし、〇〇を作るとしたら」カード

- ・おしゃれなカフェ
- ・レストラン
- ・コンビニ
- ・スーパー
- ・パン屋
- ・日用品店
- ・小さな広場とベンチ
- ・路地の昼カラオケ
- ・まちの案内板
- ・みんなの居場所
- ・街角のお稲荷さん
- ・シンボルツリー
- ・その他（ ）

- ・次に白地図を眺めて、まちに重要な3つのエリアを想定してみてください。エリアは小さくても大きくても構いません。自由にマジックで描いてください。

ステップ4：まちづくりデザインゲームでエリアの将来像を考えよう

- 40分 ・まちづくりデザインゲームで
エリアの理想的なまちの将来像 = 『からとイメージプラン』を考えます。

【作業手順】

- ① 各エリアに対して「目標カード」を3枚選び、デザインシートに貼ってください。もし同じカードを複数のエリアで選ぶ場合は、カードの記号かカードの内容を書いてください。
- ② 各エリアに対して「まちのイメージ写真」を3枚選び、その内容を表す「形容詞」を合わせて選んでデザインシートに貼ってください。同じ写真を選んだ場合は写真の番号を書いてください。
- ③ 『具体的な提案』として、目標カードの内容をまちで実現するために わたしができること、コミュニティでできること、〇〇ができること を付箋に書き出して貼って下さい。また、それぞれの付箋について、すぐにできること か 時間をかけてすること のどちらかに分けて整理して貼ってください。

《“できること”の例》

■わたしができること

- 例) イベントに参加する、地域の情報を発信する、
見守りや声かけを行う、空き家・空き地の活用を検討する など

■コミュニティでできること

- 例) 地域ルールづくり、イベントの開催、話し合いの場づくり、
情報共有の仕組みづくり、〇〇を誘致する など

